キャラクター名
泪橋　秋羅

プレイヤー名

シンドローム	エグザイル エンジェルハィロゥ	ワークス	ヤクザ	カヴァー	社交ダンスのコーチ
オプショナル		年齢	20	性別	女性
覚醒	犠牲	衝動	殺戮	初期侵食率	34 %
出自	有名人	経験	無限回廊	邂逅	保護者

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	2	1	3			6
感覚	4	0	0			4
精神	1	0	0			1
社会	1	0	0			1

HP	33
行動値	9
(非装備時)	9
戦闘移動	14
全力移動	28

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	1		射撃			ＲＣ	3		交渉		
回避			知覚			意志	3		調達	1	
運転：	2		芸術：			知識：			情報：裏社会	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
骨の剣	白兵	6r	6	LV*5		骨の剣発動で素手がこのデータに
ダンス・マカブル	白兵	6r	6	骨Lv*5		骨の剣Lv*5　ダメージが通れば相手を自分のエンゲージに引きずり込む

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品	
フォーマル	
コネ：情報屋	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
デュアルカラミティ	P 好奇心	N 恐怖		
霧谷雄吾	P 好意	N 不信感		
売人	P 連帯感	N 不信感		
父親	P 執着	N 不安		
ノイマン	P 友情	N 憎悪		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 4	残り財産P：

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：コスト分のHPで復活								
コンセントレイト（エグザイル）	2	2	メジャー					
効果：組み合わせた判定のクリティカル値を-LV（下限値７）								
異形の転身	1	5	ｲﾆｼｱﾁﾌﾞ	至近	自身	自動		
効果：イニシアチブで戦闘移動可能に。								
骨の剣	2	3	マイナー	至近	自身	自動		
効果：骨の形状を変化させ、白兵用の武器にする。シーン中素手のデータが変更								
戦いの予感	1	2	セットアップ	至近	自身	自動	1ｼﾅﾘｵ1回	
効果：最初のラウンドのみ使用可能。行動値+LV*10								
妖の招き	2	2	メジャー	20m	単体	対決白兵	LV/ｼｰﾝ	
効果：白兵攻撃で対象に1点でもダメージを与えた場合、対象を自分のエンゲージへ移動させる。								
	★							
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

泪橋　秋羅。UGNからのコードネームはトーテンタンツ（死の舞踊）
麻薬や武器の密輸などには手を染めず裏社会のトップになった泪組。その泪組の初代組長の一人娘が彼女である。
ダンスの腕前は一流であり、天性のやわらかな関節と瞬発力を活かしたアグレッシブな踊りで「生の踊り子」と呼ばれるほどになっており、大会でも優秀な成績を収めていた。
警察からも目を付けられておらず、やくざの娘ながらカタギとして幸せに暮らしていけるだろうと誰もがそう思っていた。
あの日までは。
物語から10年ほど前、泪組で大きな闘争があり父親と母親が死亡。構成員も8割が殺されることになった。
自らも死の淵に瀕したその瞬間、彼女は目覚めてしまった。
生の踊りから、死の踊りに。

その後霧谷に保護されてからレネゲイドウィルスについて一通りの情報を得たのち、「UGNの協力者として、裏社会からカタギの人間を守る組を作る」と一念発起し泪組の再興を行った。